

10月20日補習授業校で恒例の『音読発表会』が開催されました。
みんな頑張りましたね！校長先生に今年の感想をお聞きしました。

音読発表会を行って

校長 井澤恒晴

私にとって、初めての音読発表会でした。

開会前。だれが言うでもなく、生徒が椅子を運び、保護者席ができました。さて、定刻。いよいよ開会ですが、全体では一度も練習していません。司会もなし。果たして・・・。

最初の学年が登場しました。大きな第一声です。練習のあとがうかがえます。皆の前での発表は、だれしも緊張します。その緊張を乗り越えて、練習したことを発表する。真剣に練習してきたこと自体、それが大切なことなのだと実感します。最初の学年が終わり、次の学年が登場。指示がなくとも、状況を判断して皆で進行します。これが伝統なのでしょう。あたかも、昨年までの取組が子どもたちに伝わっているかのようです。

音読そのものは、技術的にもまだまだ未熟であり、聞く人に「伝える」努力がいま一つだったかもしれません。しかし、本番に向けて皆が真剣に練習を重ねた。これが、音読発表会を行う意義なのだと感じました。



補習校

PTA発行

第91号

2018年

12月発行



2018年11月17日(土曜日)、毎年恒例のグアム日本人会秋祭りが、イパオ公園で開催されました。毎年会場には約4万人を超えるギャラリーが訪れており、今年で第39回目を向かえました。日本人学校のみんなが作ったポスターは、チケット売り場の隣に設置され、どの作品も色鮮やかな色彩で、大変素晴らしいものでした。



受賞された生徒の皆さん、おめでとうございます。



お神輿 練習風景



足踏みと掛け声の練習から始まり最後は代表の生徒さんが当日着るTシャツを頂き練習を終えました

秋祭り お神輿風景

元気いっぱいがんばりました！



みんなでお揃いのTシャツを着て元気にお神輿をかつぎました。
わっしょいの掛け声、とても元気よくそろっていました。初めてお神輿をかつぐ児童もいてとても良い経験になりました。





ミニサイエンス教室



台風の影響で中止になったサイエンス教室が11月24日に再度開催されました。沢山の実験を教えてくださいました福岡先生。とてもおもしろい先生で子供達の笑いが教室中、響き渡っていました。今回はマジックの種明かしのような実験も見せてくださいました。



紫キャベツの実験。
何色に変わるかな？



ウーロン茶を投げると、透明な水に早変わり！



大きな声を出すと風船の中の玉が震えるよ！



不思議！！コップを逆さまにしてもこぼれない。



ペットボトルの中の魚が上下に行き来するよ。



大阪成蹊大学からお越しいただいた、左から赤沢真世先生、福岡亮治先生、芝野淳一先生。とても楽しく興味深い実験をみんなですることが出来ました。次回は来年3月に体育館でもっと大きなサイエンス教室を開催していただける予定だそうです。次回もお楽しみに♪

今年ももうすぐ終わりの時期が近づいてきました。平成最後の年を皆様グアムでどうお過ごしでしたか。また新しい年もグアムでお会いしましょう。それではよいお年をお過ごしください。

かえん樹担当
飯田(中一)、ウールジー(小二)、高瀬(フリ)、佐藤(小四)

三学期の予定



- 12月15日 終業式
- 12月17日～1月4日 冬休み
- 1月05日 始業式、書き初め
- 1月19日 PTA役員会議
- 1月12日 漢字能力検定
- 1月26日 スポーツ大会
- 2月16日 補習校入学説明会
- 3月02日 PTA総会
- 3月16日 卒業式・修了式
- 3月17日～4月5日 春休み